

平成二十一年四月臨時会（四月十七日）

# 長野広域連合議会会議録

長野広域連合議会

平成二十一年四月十七日(金曜日)

出席議員(三十三名)

第一番	小林 治晴 議員
第二番	寺 沢 小百合 議員
第三番	池 田 清 議員
第四番	小林 紀美子 議員
第五番	三 井 経 光 議員
第六番	町 田 伍一郎 議員
第七番	小 林 義 和 議員
第八番	原 田 誠 之 議員
第九番	松 木 茂 盛 議員
第十番	内 山 国 男 議員
第十一番	田 中 清 隆 議員
第十二番	石 坂 郁 雄 議員
第十三番	永 井 康 彦 議員
第十四番	豊 田 清 寧 議員
第十五番	佐 藤 壽 三 郎 議員
第十六番	田 沢 佑 一 議員
第十七番	西 澤 今 朝 人 議員
第十八番	和 田 英 幸 議員
第十九番	池 田 博 武 議員
第二十番	円 尾 美 津 子 議員
第二十一番	富 田 義 仁 議員

第二十二番	小 淵 晃 議員
第二十三番	黒 岩 喜 一 郎 議員
第二十四番	篠 原 誠 議員
第二十五番	清 水 嘉 夫 議員
第二十六番	牛 越 富 男 議員
第二十七番	松 木 昭 一 議員
第二十八番	福 澤 恵 美 子 議員
第二十九番	清 水 勝 義 議員
第三十番	渡 辺 康 男 議員
第三十一番	久 保 田 良 一 議員
第三十三番	相 澤 龍 右 議員
第三十四番	山 浦 幸 一 郎 議員
欠席議員(一名)	
第三十二番	堀 内 ま ゆ み 議員

説明のため会議に出席した理事者

広域連合長(長野市長)	鷲 澤 正 一 君
副広域連合長	酒 井 登 君
会計管理者	徳 竹 一 吉 君
理事(須坂市長)	三 木 正 夫 君
理事(千曲市長)	近 藤 清 一 郎 君
理事(小布施町長)	市 村 良 三 君
理事(高山村長)	久 保 田 勝 士 君

理事(信州新町長)	中村 靖君
理事(信濃町長)	松木 重博君
理事(小川村長)	大日方 茂木君
理事(中条村長)	久保田 元夫君
理事(飯綱町長)	遠山 秀吉君
公務のため欠席した理事者	
理事(坂城町長)	中沢 一君

説明のため会議に出席した職員

(事務局職員)

事務局長	吉村 俊計君
事務局次長兼福祉課長	寺澤 清充君
事務局次長兼環境推進課長	中澤 成夫君
総務課長	小島 章夫君
総務課主幹	和田 秀晴君
環境推進課建設推進室長	土屋 文治君
総務課課長補佐	庭山 透君
福祉課課長補佐	山崎 幸孝君
環境推進課課長補佐	海沼 健一君
総務課係長	花形 武彦君
総務課係長	新井 芳美さん
福祉課係長	中島 威君
環境推進課係長	小池 啓道君

環境推進課係長

宮澤 洋一君

職務のため会議に出席した職員

総務課主査	高柳 博昭君
総務課主査	池田 順英君

## 議 事 日 程

午後二時五十九分 開議

- 一 開会、開議
- 一 会期の決定
- 一 議席の指定
- 一 常任委員会委員の選任
- 一 議会運営委員会委員の選任
- 一 会議録署名議員の指名
- 一 諸般の報告
- 一 議会第二号上程、決定
- 一 議案第七号上程、理事者説明、採決
- 一 広域連合長あいさつ
- 一 閉会

午後二時五十八分 開会

○議長（町田伍一郎議員） ただいまのところ、出席議員数は三十三名で  
います。

よって、会議の定足数に達しておりますので、これより、平成二十一年四月長野広域連合議会臨時会を開会致します。

○議長（町田伍一郎議員） 本日の会議を開きます。

本日の欠席通告議員は、三十二番 堀内まゆみ議員の一名であります。会期の決定を議題と致します。

本臨時会の会期につきましては、議会運営委員会の意見を徴しました結果、本日一日と致したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（町田伍一郎議員） 御異議なしと認めます。

よって、会期は本日一日と決定致しました。

なお、日程につきましては、お手元に配布のとおり行いたいと思いますので、御了承をお願い致します。

広域連合議員に一部異動がありましたので、議席の指定を致します。

議長から異動のあった三名の議席を指定したいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（町田伍一郎議員） 御異議なしと認めます。

ただ今御着席の氏名表示板に記載してあります番号のとおり、議席を

指定します。

該当議員さんは、お手元の名簿順に自席で自己紹介をお願いします。  
それでは、十五番の佐藤壽二郎議員からお願い致します。

(十五番 佐藤壽二郎議員 自己紹介)  
(二十七番 松木昭一議員 自己紹介)  
(二十八番 福恵恵美子議員 自己紹介)

○議長(町田伍一郎議員) 続いて、常任委員会委員、議会運営委員会委員の選任を行います。

本件に関しましては、委員会条例第七条第一項の規定により議長から指名致します。

始めに各常任委員会委員を指名致します。

総務委員会委員に、十五番 佐藤壽二郎議員、二十七番 松木昭一議員 以上、二名。

福祉環境委員会委員に、二十八番 福澤恵美子議員 以上、一名。  
それぞれの皆さんを指名致します。

次に、議会運営委員会委員に、二十七番 松木昭一議員 以上、一名を指名致します。

次に、会議録署名議員を御指名申し上げます。

十番 内山国男議員、二十五番 清水嘉夫議員、以上、二名の方を御指名致します。

この際、諸般の報告を致します。

監査委員から、平成二十一年一月分及び二月分の一般会計・特別会計の例月現金出納検査の結果について、議長の手元に報告書がまいっておりますので、御報告致します。

次に、人事の紹介を申し上げます。  
過般、理事者に異動がありましたので、紹介致します。  
自己紹介をお願い致します。

(徳竹一吉会計管理者 自己紹介)  
(吉村俊計事務局長 自己紹介)  
(中澤成夫次長兼環境推進課長 自己紹介)

○議長(町田伍一郎議員) それでは、議事に入ります。

始めに、議会第一号「長野広域連合議会副議長選挙」を行います。

お諮り致します。

副議長選挙の方法につきましては、地方自治法第百十八条第一項の規定により指名推選の方法をとりたいと思いますが、御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(町田伍一郎議員) 御異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。  
お諮り致します。

指名の方法については、議長において指名することに致したいと思

ますが、これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(町田伍一郎議員) 御異議なしと認めます。

よって、議長において指名することに決しました。

副議長に、十五番 佐藤壽二郎議員を指名致します。

お諮り致します。

ただ今指名致しました佐藤壽二郎議員を副議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(町田伍一郎議員) 御異議なしと認めます。

よって、ただ今指名致しました佐藤壽二郎議員が副議長に当選されました。

ただ今当選されました佐藤壽二郎議員が議場におられますので、本席から副議長選挙の当選人である旨の告知を致します。

当選人の発言を求めます。

十五番 佐藤壽二郎議員。

(佐藤副議長挨拶)

○議長(町田伍一郎議員) 次に、議案第七号「監査委員の選任について」を議題と致します。

理事者から提案理由の説明を求めます。

広域連合長 鷲澤正一君。

○広域連合長(鷲澤正一君) 本日、ここに平成二十一年四月長野広域連

合議会臨時会を招集致しましたところ、議員の皆様には、年度始めの何かとお忙しい中、御出席をいただきまして誠にありがとうございます。

本日、提出致しました案件は、監査委員の選任の一件でございますが、この際、本年度の主要事業について、若干触れさせていただきます。

始めに、ごみ処理施設の建設について申し上げます。

まず、長野市に建設するA焼却施設の環境影響評価につきましては、長野県環境影響評価技術委員会で方法書等の審議がされてまいりましたが、三月二十日付で「環境影響評価方法書に関する県知事意見書」をいただきました。

これによりA焼却施設の環境影響評価の現況調査に着手してまいりますが、環境影響評価の実施に当たりましては、住民の皆様からの要望等に十分配慮するとともに、引き続き積極的な情報公開に努めてまいります。

千曲市に予定しておりますB焼却施設の建設候補地につきましては、三月三十日に「千曲市ごみ焼却施設建設地検討委員会」から千曲市長に対し、二カ所の候補地が答申されました。また、最終処分場につきましては、現在、須坂市が中心となって候補地の評価と絞込みが行われてい

るところでございます。

いずれも、平成二十六年途中の稼働を目指し、時間が限られておりますので、候補地の選定作業が円滑に進むよう取り組んでまいりたいと考えております。

以上、ごみ処理施設建設事業の進捗状況について申し上げましたが、議員の皆様におかれましては、今後とも一層の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

次に、高齢者福祉施設について申し上げます。

まず、老人ホーム等の運営でございますが、平成二十一年四月からの介護報酬の増額改定により、各種加算の算定要件の変更や新たな加算が創設されたところですが、本連合では、これら加算の算定に必要な書類を、四月一日までにすべての施設が県へ届出を致しました。

今後は、改定による介護報酬の増収額を見極めながら、より良い介護サービスの提供のため、職員の確保などに努めてまいりたいと考えております。

次に、老人福祉施設収支改善計画に基づく矢筒荘の調理業務委託につきましては、事業者選定など早めに準備ができましたことから、四月一日から委託事業者による食事提供が順調に進められております。

次に、七二会社の社会福祉法人「長野南福祉会」への移管につきまして、二月に締結致しました「移管に関する基本協定書」に基づき、業務を引き継ぐ準備のため、「長野南福祉会」から看護職員一名と介護職員二名が派遣され、四月一日から業務についております。

今後は、「長野南福祉会」と引継のための連絡調整を重ね、また、利用

者家族、地域住民の代表、施設所在市町村である長野市、長野南福祉会、長野広域連合による五者懇談会を設置し、円滑な移管に向けた準備を進めてまいりたいと考えております。

次に、介護認定審査について申し上げます。

平成二十一年四月からの要介護認定制度の見直しにつきましては、県の担当職員を講師に招き、認定調査員や審査会委員の研修、また、新制度に対応したコンピューターシステムの改修を三月末までに終了致しました。

引き続き、新たな制度によるスムーズな審査判定に努めるとともに、審査結果への影響につきまして、逐次、審査結果の把握・分析を行ってまいりたいと考えております。

また、介護認定審査会及び障害程度区分認定審査会委員の任期満了に伴う新たな委員の任命式を三月二十八日に行ないまして、四月から審査を実施していただいているところでございます。

以上、平成二十一年度の主要事業と最近の状況について申し上げますが、この他、本連合がかかえる当面の課題といたしましては、平成二十二年一月に予定されております長野市、信州新町、中条村の合併に伴う規約変更、国での広域行政圏施策の廃止と定住自立圏構想の創設に伴い、ふるさと事業やふるさと基金の取扱いなどについても、検討の上、早い時期に一定の方向性や結論を出す必要があります。

引き続き、議員各位の御指導、御協力をお願い申し上げます。それでは、議案第七号「監査委員の選任について」御説明申し上げます。



これは、二名の監査委員のうち、識見を有する者のうちから御就任を  
いただいております小林昭人氏が、三月三十一日をもって辞職された  
ため、後任の委員として、長野市大字栗田五百二十五番地七 高波謙二  
氏を選任したいので、地方自治法第九十六条第一項の規定により、議  
会の御同意をお願いするものでございます。

高波氏は、平成十五年十二月から長野市の監査委員として御活躍いた  
だき、本年四月から代表監査委員に就任されております。

以上でございます。よろしくお願い致します。

○議長（町田伍一郎議員） 以上で説明を終わります。

お諮り致します。

本件に関しては、質疑、討論、委員会付託を省略して、直ちに採決に  
はいりたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（町田伍一郎議員） 御異議なしと認めます。

採決にはいります。

採決を行います。

本件を原案のとおり選任について同意することに賛成の諸君の起立を  
求めます。

（全員起立）

○議長（町田伍一郎議員） 全員賛成と認めます。

よって、本件は原案のとおり選任について同意することに決しました。  
ただ今より、総務委員会委員長及び福祉環境委員会副委員長の互選の  
ため、午後三時二十分まで休憩致します。

（休憩） 三時十二分

（再開） 三時二十分

○議長（町田伍一郎議員） 休憩前に引き続き会議を開きます。

これより、総務委員会委員長の互選の結果を御報告申し上げます。

総務委員会委員長 永井康彦議員 以上のとおりであります。

次に、福祉環境委員会副委員長の互選の結果を御報告申し上げます。

福祉環境委員会副委員長 福澤恵美子議員 以上のとおりであります。

以上をもちまして、本議会臨時会に提出されました案件の審議は全て  
終了致しました。

次に、広域連合長から発言を求められておりますので、これを許可致  
します。

広域連合長 鷺澤正一君。

○広域連合長（鷺澤正一議員） 四月長野広域連合議会臨時会の閉会に当たりまして、御礼の御挨拶を申し上げます。

本日提出致しました案件につきまして、原案どおり御同意をいただきまして、誠にありがとうございました。

厚く御礼を申し上げます。

本連合の運営に当たりましては、引続き、圏域住民の福祉向上のため、関係市町村と協力しながら、諸事業を着実に実施して参りたいと考えておりますので、議員の皆様引き続きの御支援、御協力をお願い申し上げます。

長野地域も春爛漫の好季節となつて参りました。善光寺御開帳の人もこれから本番と、期待しておるところでございます。

また、本日、このトイゴを皆様方に御利用いただきましたことについて、厚く御礼申し上げます。この一角、旧そごうが倒産、そして、すぐ向かい側が旧ダイエー撤退と言うことで、火の消えたような場所になって、バブル崩壊の象徴の地と言われたようなところでしたが、ようやく一定の賑わいを作りだすことができましたところでございます。広域連合としてここを利用することは初めてだと思いますが、本当にここを御利用いただいたことに厚く御礼申し上げます。ありがとうございます。ありがとうございました。パンフレットをお配りしてございますが、このようなことで使っておりますので、また、是非、御利用していただければ大変ありがたいと思います。

議員の皆様には、年度始めの御多忙の時期ですが、思いがけぬ花冷え

の日もあろうかと思っておりますので、健康には十分御留意いただきまして、ますますの御活躍を祈念申し上げます、御礼の御挨拶と致します。

どうもありがとうございました。

○議長（町田伍一郎議員） 以上をもちまして、平成二十一年四月長野広域連合議会臨時会を閉会致します。

ご苦勞様でございます。

午後三時二十四分

地方自治法第二百三十三條第二項の規定により署名する。

平成二十一年 月 日

議 長 町 田 伍 一 郎

副 議 長 佐 藤 壽 三 郎

署 名 議 員 内 山 国 男

署 名 議 員 清 水 嘉 夫